

114  
A1298



木書 日佐賀地方授産ノ件ニ付テ片書ラ草萃ニ

温公ノ閣下ニ致シタルモ衷情尚ホ未タ盡サル所アルヲ以テ今

又阜書ラ草ニ閣下ノ左右ニ奉呈ス閣下宜シク之ヲ

領受セラレテ切望ス夫レ佐賀士族起業資金拮据

ノ儀錫島直昌多久茂族総代トシテ出願仕美也主

義御採用這回御貸下可相成旨奉敬兼上六天

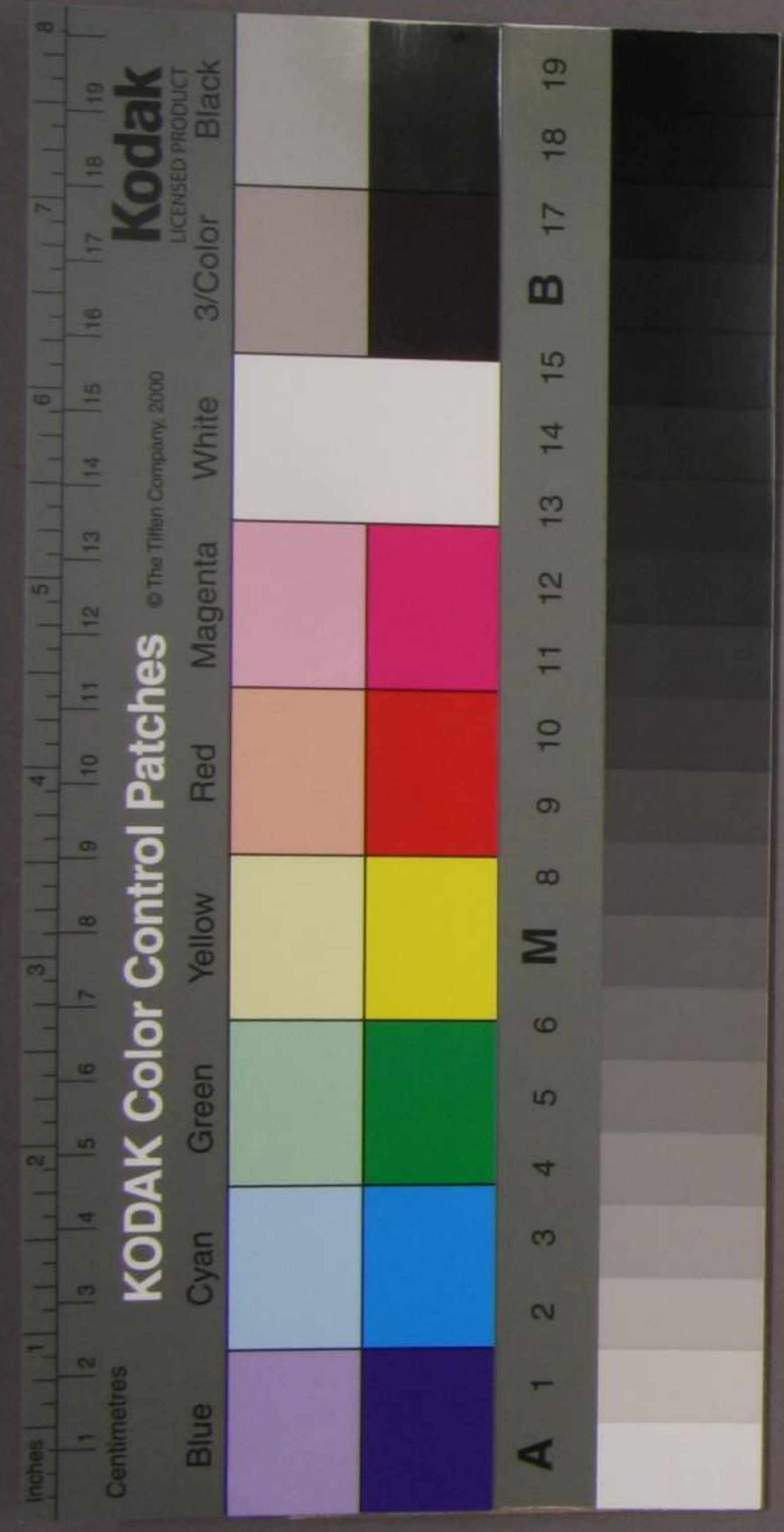
思ノ優渥ヲ感戴シ下ハ同袍將來ノ活路ヲ得寔ニ欣

喜雀躍ニ當ナラス抑モ此ノ筈有ノ目ニ資タル同袍休

戚ノ関ス所ニテ尋常一様ノ儀ニ無之故ニ談金ハ性質

大正十一年四月  
隈侯爵郵寄贈

3103



ニ基キ事業ノ得失ト人情ノ適否トヲ采ニ議淳勸漸ク  
衆議ヲ決シ出願ノ未總代ハ協議ノ為ノ東上任リ既ニ  
展覧ニ供シタル手續ヲ以テ懇ニ及示談更ニ抑モ同胞  
主義ノ不善良ナルカ將々生等說辯ノ盡サル所アルカ者  
京以來既ニ百有餘日ヲ經過スト虽モ自覺モ其主義貫徹  
イ弁ス嗚呼生等ノ不幸何リ茲ニ至先歎進テ主義ヲ違ヒ  
地方ノ幸福ヲ計ル能ハス退テハ委託ノ義務ヲ失ヒ何ソ觀  
然トシテ同胞對スルヲ得ニヤ孰ラ地方將來ノ情状ヲ考  
慮スルハ憂甚一層殆ト措ク能ク如何トナレハ該業ノ主義  
タル年来衆多同胞渴望スル所ニシテ決シテ一朝一夕ニ出ワル

者ニ非ス夫々衆望ノ関涉モ亦大ニナリト謂フ可シ然レテ  
若シ之ヲ一朝ニシテ水泡ニ屬スル等ノ一アラシム決望ノ餘自カラ  
不安ノ情状ヲ醸成スルモ亦久人情ノ止ムヲ得サル所ニ况  
ヤ佐賀ノ如キハ平素教分ノ軋轢アルニ於テオヤ 閣下夫レ  
宜シク諒焉セシテ於是ヤ生等苦慮百端實ニ進退區  
迫其ノ精神ヲ吐露開陳セシト欲スルモ其所ヲ知ラス黨々ハ  
閣下等ニ生等ノ衷情ヲ改ニ察高諒セラレシノ以テ速ニ採用  
温言ヲ給ハシテ若シ然ラズハ其採用ス可ヤサル所以ノ理  
由ヲ明示アラシメテ頻為再拜

執行 巖十郎

明治十三年八月廿日

花房重治

横山万里

村地正治

長崎縣令及海忠勝殿